

# 農業塾第8講 秋冬野菜の播種と定植後の管理

～アブラナ科・セリ科野菜編～



栽培基礎講座の様子



セルトレイ播種実習の様子①



セルトレイ播種実習の様子②



セルトレイ播種実習の様子③



セルトレイ播種実習の様子④

今回は、秋冬野菜の播種と定植後の管理について講習を行いました。

秋冬野菜の代表作物は、アブラナ科のキャベツ・白菜・ブロッコリー・大根。セリ科の人参やセロリがあります。

土作りから収穫までの栽培のポイントや連作障害への対応、育ちを左右する中耕のポイントなどを営農指導員が説明しました。

実習では、ほ場に播種・定植をする班、セルトレイに播種をする班の2班に分かれ作業を行う予定でしたが、あいにくの雨模様の為、播種作業のみ行いました。

セルトレイに播種をする実習では、レタス・白菜・ブロッコリー・キャベツの種の中から、それぞれ一粒ずつ丁寧に蒔きました。圃場に定植する場合と同じく、セルトレイに種を蒔く場合も、発芽するまではたっぷり水を与え、乾燥させないことが重要だそうです。

発芽するまでは日の当たらないところで管理し、発芽後は日の当たるところで育てるのがポイントです。



播種したセルトレイは塾生へプレゼント。